

新

年あけましておめでとうございます。市民の皆様には清々しい平成28年の新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

震災から間もなく5年を迎えようとしております。本市は市民の皆様のためご努力、さらには国内外の皆様からの多くのご支援により、震災の混乱を乗り越え、今まさに力強い歩みを進めております。

しかしながら一方で、少子高齢化と人口減少の加速により、18歳人口が減少し始める2018年問題、全ての都道府県で人口が減少する2020年問題、さらには団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題など、私たちは過去に経験したことのない課題に直面しております。

課題解決に当たっては、現状分析から将来を見通すのではなく、将来を予測し、あるべき社会の実現に向けて現在の対応を考える「バックキャストの思考」により今やるべきものを明確にし、「積小為大」の精神で一つ一つ取り組んでまいります。

地方創生や一億総活躍社会が叫ばれている今日、「興一利不若除一害（一利を興すは一害を除くに



郡山市長

品川 萬里

しかず)のとおり、皆様の活動を阻害する要因を一つ一つ取り除き、(マイナス)×(マイナス)＝プラスにする発想で、皆様が自由にそして存分に活動できる「楽市楽座のまち」、お一人お一人の夢が実現できる「夢が輝くまち」を目指してまいります。

子どもたちが希望を抱くまち、高齢者が安心して暮らせるまち、老壮青幼の笑顔が輝くまち、そしてセーフコミュニティ郡山の創造を進めてまいりますので、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。